uchie
おもいやりをかたちに

ウチエのポータブルトイレ

あらえ～る

ウチエのポータブルトイレ

あらえ～るⅡ

ご使用のしおり

あらえ～る
品番：8020
8021（ホット便座）

あらえ～るⅡ
品番：8030
8031（ホット便座）

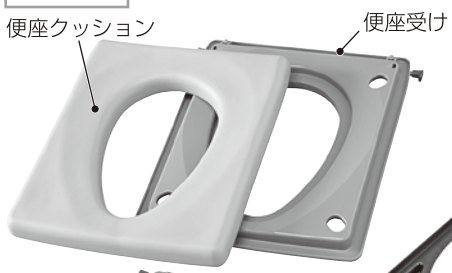
最大使用者体重
100kg 以下

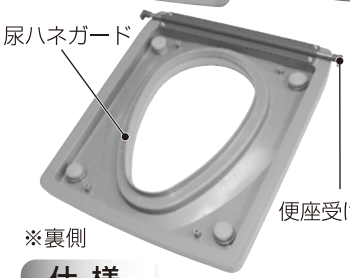
このたびは弊社ポータブルトイレ『あらえ～る』、『あらえ～る(ホット便座)』、『あらえ～るⅡ』、『あらえ～るⅡ(ホット便座)』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

・ご使用になる前には、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
・本書は必ず保管しておいてください。
・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。
・お買い上げのポータブルトイレは改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

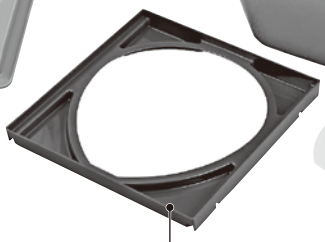
各部名称

便　座





バケツ



■ 付属品

- ご使用のしおり（本書）
- ニオワン（消臭剤）試供品
- 布製ペーパーホルダー15（芯、カバー）

※トイレットペーパーは付属されていません。

仕 様

	あらえ～る	あらえ～る（ホット便座）	あらえ～るⅡ	あらえ～るⅡ（ホット便座）
材　質	本体／アルミ、ステンレス、樹脂 便座／EVA、ポリウレタン、ABS　汚水トレイ／ABS バケツ・二重バケツ／ポリプロピレン			
重　量	約14.5kg	約15.5kg	約12kg	約13kg
バケツ容量	約10ℓ			
電源（ホット便座）		AC100V-35W		AC100V-35W

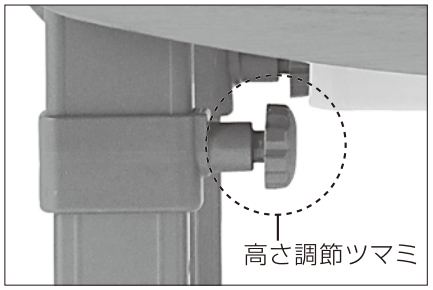
サイズ

	あらえ～る	あらえ～るⅡ
幅	59cm	55cm
奥　行	57.5cm	58cm
高　さ	82～101cm	82.5～92.5cm
座　幅	46cm	45cm
便座奥行	43.5cm	43.5cm
肘から便座	19.5～24cm	26.5cm
便座高	34～49cm	35.5～45.5cm
背シート奥行	48･50･52cm	46･48･50cm

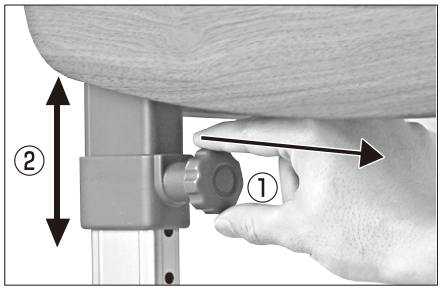
座面の高さ調節の仕方

あらえ～る

前脚内側、後脚内側の高さ調節ツマミを引いて脚部をスライドさせると、高さ調節ができます。（写真①②）
片脚ずつ交互に1段階ずつ調節するとスムーズに行えます。
スライドパイプには高さ調節孔が25ミリ間隔で7個あります。



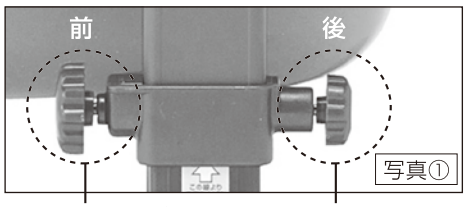
写真①



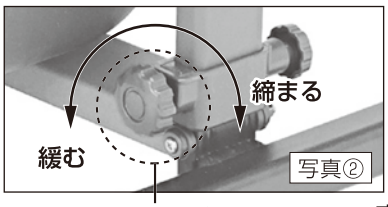
写真②

あらえ～るⅡ

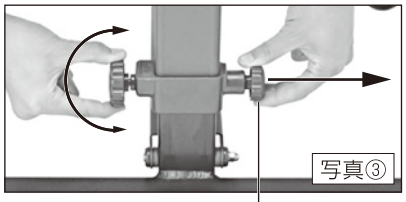
1.脚部固定ネジを取れない程度に緩めてください。（写真①②）
2.高さ調節ツマミを引いて脚部をスライドさせ、お好みの高さに調節してください。（写真③）
片脚ずつ交互に1段階ずつ調節するとスムーズに行えます。
3.高さ調節を終えた後は、脚部固定ネジを締めてください。（写真①②）　**※強く締める必要はありません。**



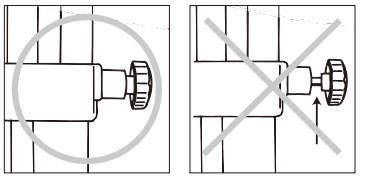
写真①
脚部固定ネジ　高さ調節ツマミ



写真②
脚部固定ネジ（前）

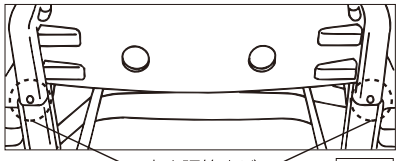

写真③
高さ調節ツマミ（後）

⚠ 注意
※高さ調節をする場合は必ず四脚とも同じ高さに固定してください。一脚でも違う高さにすると転倒し、けがをする恐れがあります。
※高さ調節後は固定孔に高さ調節ツマミが収まっているかどうか確認してください。（銀色の部分が見えないようにしてください。）

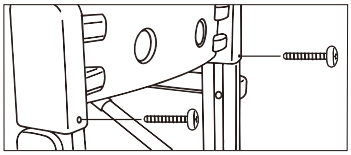

収まっている状態　収まっていない状態

背シートの高さ調節の仕方

1.背シート裏の高さ調節ネジを2本とも外します。（図①）
2.背シートを任意の高さ（3段階）に合わせます。
その後、高さ調節ネジをしっかりと締め直します。（図②）



図①


図②

⚠ 注意　※調節後は高さ調節ネジをきつく締めてください。

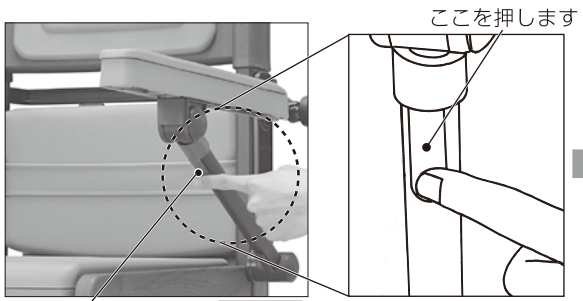
車輪について

写真のように本体を斜めに傾けると車輪が接地して動かすことができます。
平面な所では脚部のゴムで固定しているので安心してご使用できます。

⚠ 注意
※滑りやすいフローリング等では注意して移動してください。
※お掃除のとき等、本体の位置を変えたいときにご利用ください。
※人や物を乗せたまま移動させると事故につながりやすいので、お止めください。
※バケツの中に水や汚物が入ったまま移動すると、こぼれる恐れがありますので、お止めください。

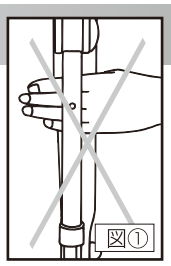
肘掛けの取り扱い方

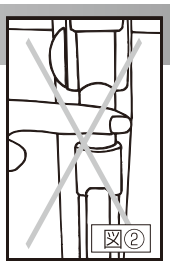
1.肘掛け補助バーにあるロック解除ボタンを押すと、肘掛けをはね上げることができます。（写真①②）
2.肘掛けを水平になるまで降ろすとロックされます。



ロック解除ボタン
写真①

写真②

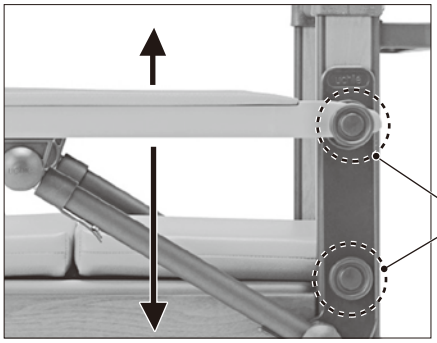

図①


図②

⚠ 注意
- 肘掛けをはね上げる際、肘掛けと肘掛け補助バーの間に手を挟まないようご注意ください。（図②）
- 肘掛けをはね上げた後はカチッと音がするまで元の位置に戻し、必ずロックしてください。
- 肘掛けを元の位置に戻す際、肘掛け補助バーに指を挟まないようご注意ください。（図②）

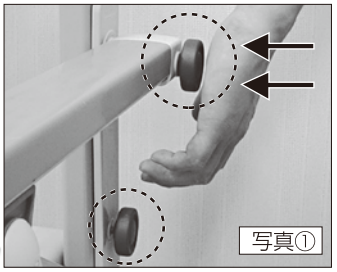
肘掛けの高さ調節の仕方 あらえ～る

1.高さ調節ネジを2本とも取れない程度まで緩めます。
2.肘掛けを任意の高さにスライドして合わせます。その後、高さ調節ネジをしっかりと締め直します。



肘掛けの高さ調節がスムーズにできない場合、以下を行ってください。

1.高さ調節ネジが2本とも取れない程度に緩んでいることを確認します。
2.高さ調節ネジ2本を叩いてはめ込みます。（写真①）
3.肘掛けの高さを調節します。



⚠注意 ●調節後は高さ調節ネジをきつく締めてください。
●高さ調節ネジは締める、緩めるを行うだけで、取り外すことは絶対にしないでください。

※あらえ～るⅡは肘掛け高さ調節はできません。

あらえ～るⅡ 肘掛け取り付けネジについて…

・**肘掛け取り付けネジは、締めたり緩めることができません。調整が必要な場合は、点検、修理を依頼してください。**

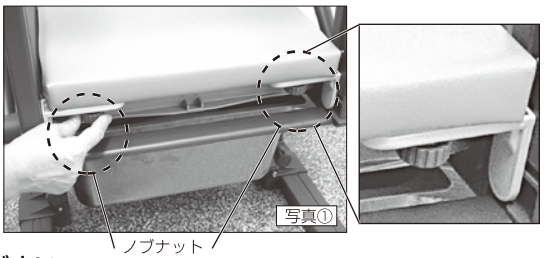
お座りパッドの上げ方

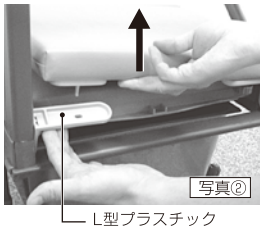
お座りパッドを写真①のように後方に押します。後方に押すと2つに折りたため、背シートの下に収容されます。（写真②）パッド内側の汚れが背中に当たる事がありません。

※戻す時はお座りパッドのひもを前方に引き戻して下さい。（写真㈫）

お座りパッドの外し方

1.本体後部からノブナットを緩めて左右とも外します。（写真①）
2.写真②のようにL型プラスチックを手で固定しながらお座りパッドを持ち上げて、外します。反対側も同じように行います。

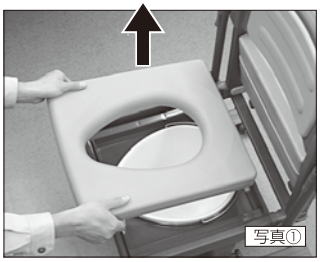


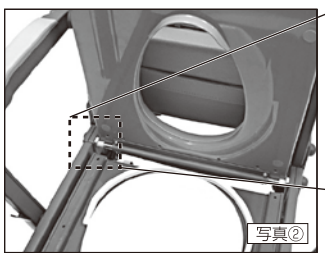


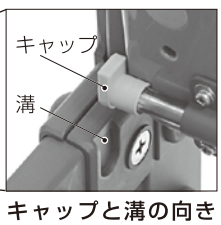
※ご使用の際はノブナットを必ずしっかりと締めてください。

便座の取り扱い方

お座りパッドを上げて、写真①のように便座を持ち上げるだけで取り外しできます。
取り付ける時は便座受けパイプのキャップを本体の溝の形に合わせて差し込むようにします。(写真②)
※写真は「あらえ～るⅡ」用
「あらえ～る」は溝の形が角になっています。





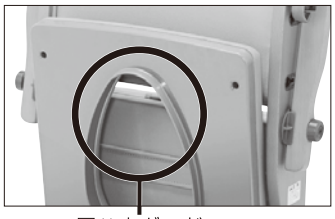


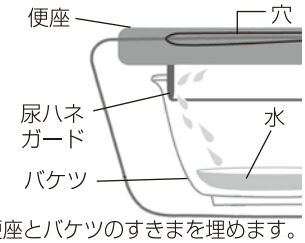
キャップと溝の向きを合わせて差し込む。

尿ハネガードについて

便座は尿ハネガード付きです。尿飛び、尿ハネを防ぎます。

※使用状況によっては、尿飛び、尿ハネが起こる可能性があります。
※ホット便座にはつきません。





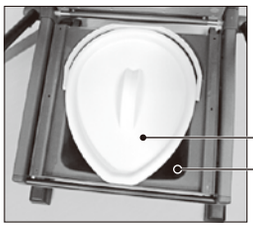
便座とバケツのすきまを埋めます。

汚水トレイについて

あらえ～る

バケツの下に汚水トレイを設けております。
排尿の際に飛散した漏れによる汚れを防止します。

汚水トレイには接地する際にわかりやすいように[前シール]を貼っております。シール箇所を手前に持ってきてはめ込んでください。



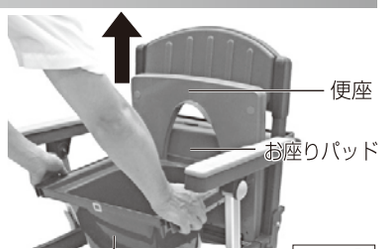
二重バケツの取り扱い方 あらえ～るⅡ

● 取り外し方

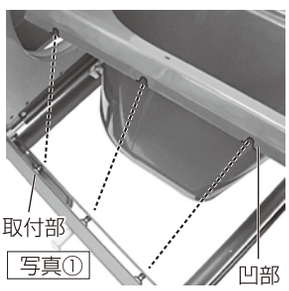
1.お座りパッドと便座を上げてバケツを取り出し、二重バケツを真上に取り外してください。(写真①)

● 取り付け方

1.お座りパッドと便座を上げます。バケツがあれば取り出してください。
2.二重バケツ側面の凹部をねじに合わせ(写真①)、取り付けてください。(写真②)
3.二重バケツの突起の間にバケツのリブが入るように、バケツを差し込んでください。(写真③)

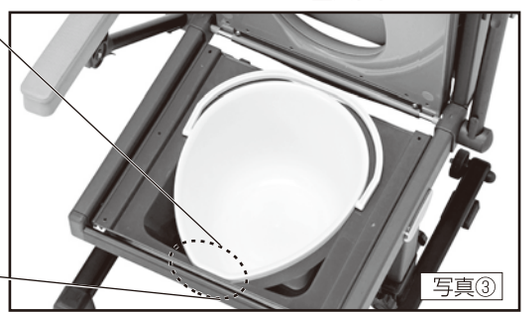


写真①



写真①

写真②


写真③

⚠注意

※二重バケツには前後があります。'前シール'が貼られた面を前に取り付けてください。
※二重バケツに、バケツがしっかりと納まっていることを確認してください。
※二重バケツにバケツを取り付けた状態で使用してください。二重バケツのみで使用しないでください。
※二重バケツを直射日光に当てたり、熱湯をかけないでください。劣化し、破損、けがの原因となるおそれがあります。
また、退色するおそれがあります。

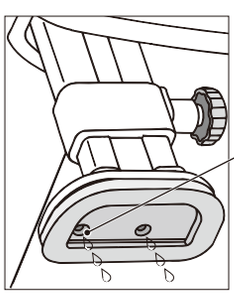
洗い方について

本商品はお座りパッドを取り外すと、水を使用して丸洗いできます。
写真①②のように全パーツを取り外すとお手入れしやすくなります。
※お座りパッドは水洗いできません。(お座りパッドは陰干しすることができます。)
※肘パッドは、接着されています。交換する時以外は絶対に取り外さないでください。
※海水や強酸性の洗剤で洗わないでください。
※熱湯をかけないでください。(耐熱温度80°)
※ナイロンたわしなどを使用されますと表面が傷つく原因となります。
※本体の側板は強く洗うと塗装がはがれる恐れがありますので、柔らかい布などをご使用ください。(あらえ～る)
※脚部裏に水抜き用の穴がありますので、脚部を外さず洗えます。(図①)

あらえ～る

写真①

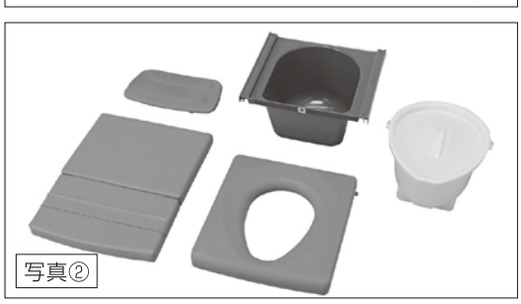
写真②

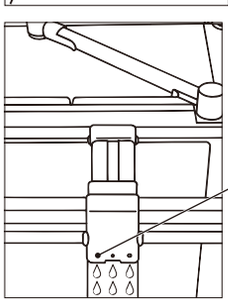


図①

あらえ～るⅡ

写真①


写真②

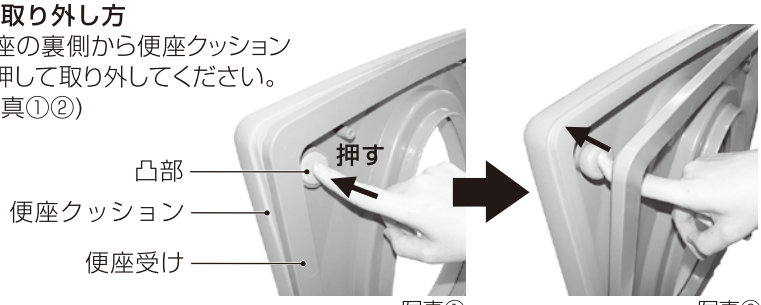


図①

便座クッションの取り外し、取り付け方

● 取り外し方

便座の裏側から便座クッションを押して取り外してください。(写真①②)



写真①　写真②

● 取り付け方

便座クッション裏面の凸部を便座受けの穴に合わせ、上からしっかり押して取り付けてください。(写真③)

写真③

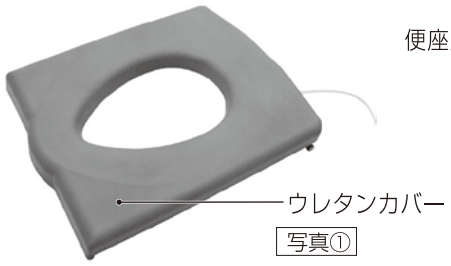
⚠ 注意

※頻繁に便座クッションを取り外さないでください。何度も外されると裏面の凸部が破損するおそれがあります。
※便座クッションを取り外す際は、必ず裏側から便座クッションを押して取り外してください。
※便座クッションを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。便座クッションが裂ける場合がございます。
※便座クッションがしっかり固定されているか確認し、使用してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。

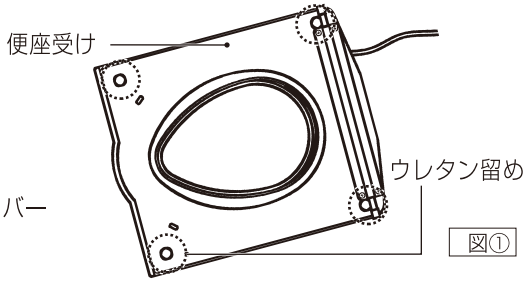
ホット便座ウレタンカバーの取り外し、取り付け方

● 取り外し方

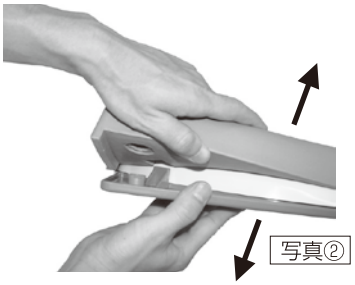
1.便座を本体から取り外し、ウレタンカバー(表面)を上向きに置いてください。(写真①)
2.ウレタン留め(4ヶ所·図①)周辺のウレタンカバーと便座受けの間に指を入れて、ウレタンカバーを取外してください。(写真①)



写真①



図①

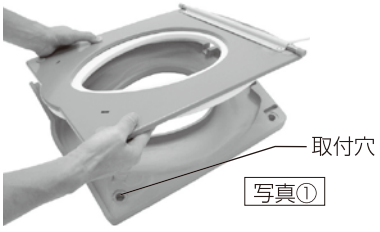


写真②

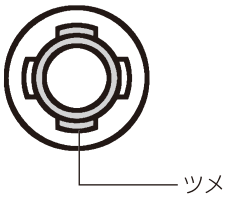
⚠ 注意　※ウレタンカバーはゆっくりと取り外してください。破損するおそれがあります。

● 取り付け方

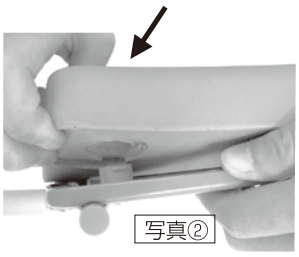
1.ウレタン留めのツメが90°回転していることを確認し、裏返したウレタンカバーに便座受けをのせてください。(写真①)
2.ウレタンカバーの取付穴にウレタン留めを合わせ、ウレタン留めを押し込んでください。(4ヶ所·写真②)
　ウレタンカバーが入りにくい場合は、ウレタンカバーをめくり、ウレタン留めと取付穴が合っていることを確認しながら、
　ウレタンカバーを押し込んでください。(写真③)



写真①



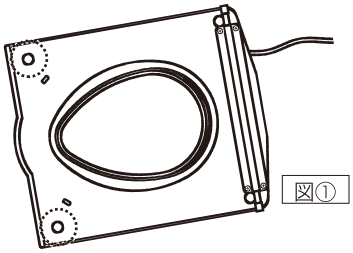
写真②



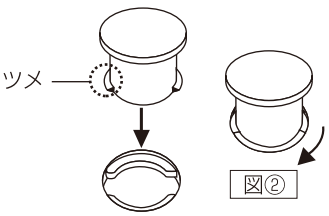
写真②

●ウレタン留めが外れた場合

1.裏返したウレタンカバーにプラスチック部をのせてください。(図①)
2.ウレタン留めのツメとプラスチック部の取付穴の凹部を合わせて差込み、ツメが抜けないようにウレタン留めを90°回転させて、
　押し込んでください。
　(図②·写真①)



図①



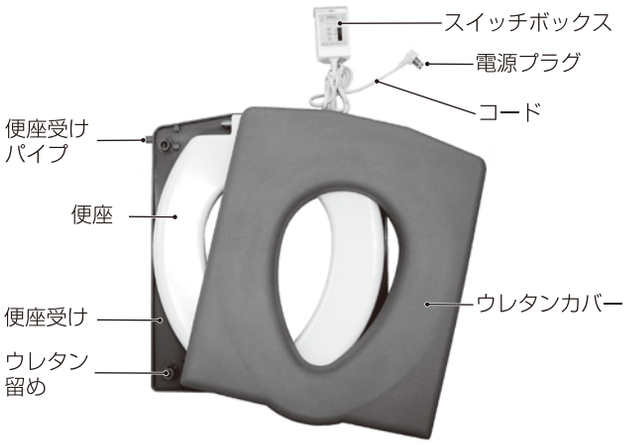
図②

写真①

ホット便座について

冬でも暖かなホット便座です。
表面はやわらかなので、長時間
座る方にも最適です。

※ホット便座は後付けができます。



スイッチボックス

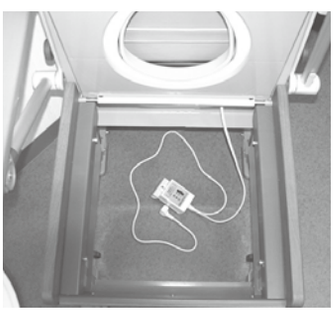
●ホット便座の取り付け時の注意

※ホット便座の外し方、取り付け方は、『便座の外し方』を参照ください。

1.ホット便座には電気コードがついていますので、便座をはめ込む時にはポータブルトイレ本体の中に電気コードを垂らしてから行ってください。(写真①)
(外に出したまま行うと便座を下した時に便座と本体に挟まれ故障の原因になります。)

2.本体内に垂らした電気コードは本体の後ろ、もしくは横からコードを出してください。(写真②)

3.スイッチボックスにはコの字型金具がついていますので、便座と横板の間に挟んでご使用ください。(写真③④)



写真①

写真②

写真③

写真④

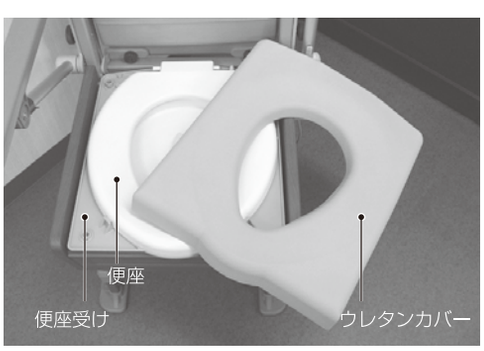
⚠注意

※スイッチボックスを必要以上に引っ張らないでください。破損、故障の原因となります。
※コードを便座とお座りパッドではさまないように注意をしてください。

●ホット便座ウレタンカバーの洗い方について

ホット便座のウレタンカバーは取り外して洗え、いつでも清潔にご使用いただけます。便座、便座受けは水をふくませて固くしぼった布で拭いてください。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤をふくませたやわらかい布で拭いてください。その後、水拭きし、洗剤が残らないように拭き取ってください。

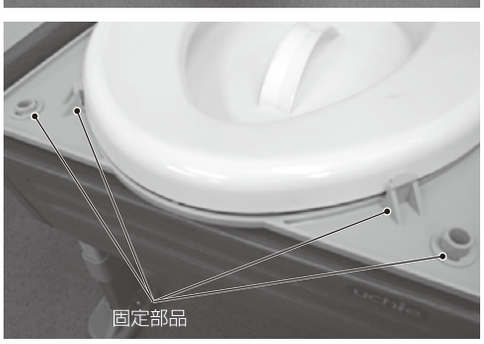
※便座、スイッチボックスは電化製品が含まれていますので、絶対に洗わないでください。故障の原因になります。
※便座、便座受けのお手入れ時には、安全のため、コンセントを外して行なってください。
※ウェットティッシュ(アルコール入)でウレタンカバーを拭くと色落ちしますのでお止めください。



⚠注意 ホット便座ご使用時の注意

季節やご使用方法によってホット便座の体感温度が低く感じる事があるかもしれませんが、ウレタンカバーを外してのご使用は絶対になさらないでください。
固定部品がついていますので、ケガをする恐れがあります。

電源を入れても便座はすぐに温まりません。暖房が必要な方は使用しない時も電源を入れたままにしてください。また、お座りパッドは閉めてください。



ホット便座の取扱説明書

■ご使用方法

1.電源プラグをコンセントに差し込んでください。電源は交流100V（50/60Hz）です。
この時ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。
2.電源スイッチを「切」の位置から「弱」または「強」にしてください。
なお、スイッチを入れても便座はすぐに温まりません。温まるまで約40分かかります。

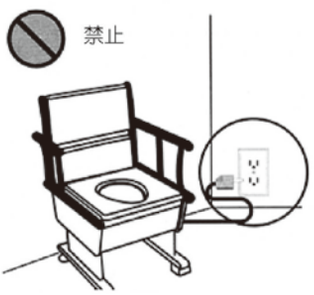
※お座りパッドを開いたままですと温まりにくくなります。
※使用しない時は、お座りパッドを閉めてください。

■仕様

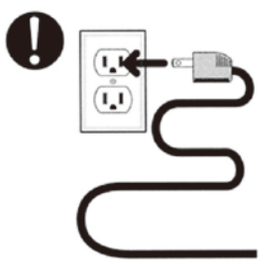
定 格	AC100V-35W
表面温度	強/34～38℃ 弱/31～35℃ （室温20℃の時）
発熱体	ヒーター
スイッチ（温度調節）	強・弱 二段切替式
電源コード	ビニールコード
電源フラグ側	長さ1m

■安全上の注意事項 （安全のため必ずお守りください。）

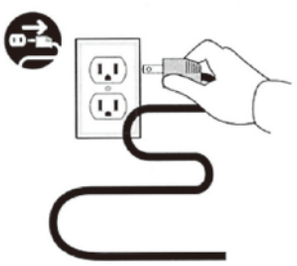
ホット便座は電気製品ですので、バスルーム内などの水のかかる場所や、湿気の多い場所には絶対に設置しないでください。
感電や火災・故障の原因となります。



設置される室内にコンセントがあるか、コンセントがコードの長さの範囲にあるか確認をしてください。
コードを無理に引っ張ったり、継ぎ足しはしないでください。
電源プラグをコンセントに差し込んだまま、トイレ本体を移動させないでください。



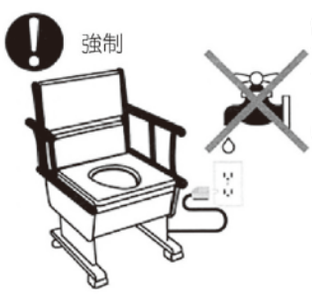
電源プラグはコンセントにしっかり差し込んでください。
電源プラグにほこりが付着したりがたつきがあると、接続が不完全となり、感電や火災の原因となります。



電源プラグを抜く場合は、プラグをもって抜いてください。コードを引っ張って抜くと断線し、感電や漏電、火災の原因となります。
長期間使用しない場合や、雷が発生している場合、お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜いてください。
感電や火災の原因となります。

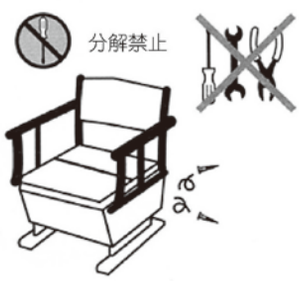
健康な方には適温でも、温度感覚のない方などが使用する場合、低温やけどを起こすことがあります。下記のような方のご使用の際には、特にご注意ください。

- お子様やお年寄り
- 病人や身体の不自由な方
- 皮膚の弱い方
- 疲労の激しい方・深酒されている方・睡眠薬を使用された方



電源は、交流100V（50/60Hz）です。かならずこれに適した配線をしてください。感電や火災の原因となります。　コンセントは水のかからない位置に配置してください。

清掃・お手入れの時に水洗いはしないで下さい。
電源スイッチ・電源プラグ・便座に水をかけないで下さい。
男子小便時に便座に小便がかからないようにして下さい。
漏電や故障、感電の原因となります。



異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めいただいた販売店に連絡してください。分解はしないでください。異常のまま使用を続けたり、分解すると、感電や火災の原因となります。

お座りパッドや便座の上に乗ったり、重いものを載せないでください。
便座が割れたり、便座内ヒーターが断線するなど、漏電および感電の原因となります。

便座カバーは使用しないでください。
漏電、感電、故障の原因となります。

安全上の注意事項

使用上のご注意　安全のため必ずお守りください

●本製品を本来の目的以外で使用されたり、お客様ご自身での改造や仕様変更が原因で起きた破損・事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
●絶対に分解しないでください。けがをするおそれがあります。
●本製品の耐荷重は100kgです。 100kgを超える方は使用しないでください。
●故障の原因となりますので、次の所に放置しないでください。
・直射日光のあたる場所　・冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所　・ストーブ等の火気が近くにある場所
・高温多湿、低温な場所　・風通しの悪い場所
●Pタイル、フローリングなど、滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
●平坦な床に接地してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●本製品を落としたり、ぶつけるなどの衝撃を加えないでください。 破損、故障するおそれがあります。
●ご使用前に製品にガタつきがないか確認してから使用してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●ベッドサイドなどで使用する際、ベッドと本体の右、又は左側を、隙間を開けずに隣接させてください。
●本体を電動昇降ベッドの横に接地する場合、必ずベッドの下に入っていない事を確認してください。ベッド昇降時に本体が挟まり壊れる恐れがあります。
●お座りパッドや便座に腰掛ける際、下肢の筋力低下で倒れるように座るなど使用者の状況によっては本体が倒れ、けがをするおそれがありますので、介助者が付き添うなど注意してください。
●座高の高さ調節をして脚が地面に付かない状態はお客様ご自身が転倒するおそれがあります。
●本体を踏み台の代わりに使用しないでください。転落、転倒し、けがをするおそれがあります。また、特に便座穴にあたる中央部に荷重をかけると、お座りパッドが破損するおそれがあります。
●肘掛けに腰かけたり、もたれたりしないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けに重い物を載せないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
●肘掛けや背シートを斜めや他方向から押さないでください。本体が転倒してけがをするおそれがあります。
●立ち上がりやつたい歩きなどのために背もたれを使用しないでください。本体が転倒してけがをするおそれがあります。
●座る時や立ち上がる際は、片側のひじ掛けに全体重をかけないでください。転倒やけがをするおそれがあります。
●お座りパッドや便座の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
●肘掛けをはね上げた状態で、肘掛けに荷重を掛けないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けをはね上げた後は、必ずカチッと音がするまで元の位置に戻してロックしてください。
●肘掛けを両側はね上げた状態や、ロックしていない状態で使用しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘パッドは、交換する時以外は取り外さないでください。
●キャスターを使用する際は、無理な段差では使用しないでください。破損するおそれがあります。
●背シートを後方に押さないでください。車輪で本体が動き、転倒してけがをするおそれがあります。
●人が座っている状態やものを載せている状態での移動、バケツ内に水や汚物を入れたままでの移動はしないでください。破損、転倒、けがをするおそれや、水や汚物がこぼれるおそれがあります。
●ねじがゆるんだ状態で使用しないでください。本体が壊れ、けがをするおそれがあります。
●使用中にゆるみやガタつきが発生した場合は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
●塩素系・酸性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。また、タワシやみがき粉、研磨剤等は使用しないでください。本体が劣化し、破損、けがをするおそれがあります。
●スプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しないでください。本体が劣化し、破損、けがをするおそれがあります。
●定期点検を実施してください。ゆるみやガタつき、破損などを発見した場合は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れ方法

●水拭きした後、乾いた布で拭き取ってください。
●汚れがひどい時には水で薄めた中性洗剤を布に浸し、強く絞って拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。※ご利用の洗剤の使用方法にあわせてください。
●お手入れには、トイレ用洗剤・塩素系、酸性、アルカリ性洗剤・除菌剤・殺虫剤・クレンザー・クレゾール・アルコール・ウェットティッシュ（アルコール入）・シンナー・ベンジン・灯油などの溶剤は絶対に使用しないでください。
また、ナイロンたわしやみがき粉、研磨剤などを使ってお手入れをされますと傷みの原因となりますのでおやめください。
●水を使用して丸洗いする場合は、説明書内の「洗い方について」をお読みください。

商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

ウチエ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所　〒660－0805　兵庫県尼崎市西長洲町2－8－29　TEL(06)6482－0230　FAX(06)6401－6372
関東営業所　〒271－0087　千葉県松戸市三矢小台4－12－3　TEL(047)362－0311　FAX(047)362－0312
福岡営業所　〒819－1107　福岡県糸島市波多江駅北4－6－5　TEL(092)323－4331　FAX(092)323－4332

兵庫工場　〒673－1334　兵庫県加東市吉井732－1

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合もございます。予めご了承ください。

19.05.V